

稲城市立病院を 受診されている皆様へ お知らせです。

新院長 齋藤 淳一



🍊 コロナ禍でも適切に医療機関を受診しましょう。

現在、市立病院では、新型コロナウイルス感染症の広がりを受け徹底した感染防止対策を行いながら、患者様をお受けしております。

最近では減少してきた新型コロナウイルス感染者ですが、感染に注意しながら医療機関で適切な受診をしていただくことも大切です。過度な受診控えは、健康上のリスクを高めてしまう可能性があります。また、健診や持病の治療、お子さんの予防接種などの健康管理は重要です。

感染防止対策を適切に行い、院内で感染しないよう、病院全体で対策を強化しておりますので、市立病院を安心して受診してください。

🍊 初めて受診される皆様へ「かかりつけ医を受診ください。」

初めて市立病院を受診される患者様は、まずは出来る限り、かかりつけ医やお近くのクリニックを受診ください。

その中で医師から市立病院の受診を勧められましたら、「紹介状」をお取りになりますと、診療情報の提供によりスムーズに市立病院の受診が出来ることと、「非紹介患者受診加算料 2,860 円」がかかりません。

🍊 4月から市立病院の3つの診療が充実しました。

1 腎臓、泌尿器科(前立腺・膀胱・尿路など)の疾患について、内科的な診療から泌尿器科での外科治療、人工透析までを切れ目なく、トータルサポートするチームとして「腎センター」を設置しました。腎臓内科、泌尿器科で、安全で質の高い医療を提供します。



2 今後、患者様の増加が見込まれる消化器疾患(がん・便潜血・吐下血など)について、内科的診療から内視鏡による検査・手術等まで切れ目なく、トータルサポートするチームとして「消化器センター」を設置しました。消化器内科の医師を増員し、外科・消化器外科の医師と共に、患者様の立場に立った医療を提供します。

3 地域の皆様からの受診相談や転院相談をはじめ、患者様が安心して医療の提供が受けられるよう、様々な相談に対応してきました医事課地域医療連携係が、スタッフを充実させ、新たに「地域医療支援センター」として独立いたしました。

患者様やご家族一人ひとりの治療や生活に合わせたサポートを行っておりますので、気軽にお声がけ下さい。

信頼とぬくもりのある医療提供

稲城市立病院

お問い合わせ 稲城市立病院医事課 (377) 0931 (代表)